



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月31日

上場会社名 明和産業株式会社 上場取引所 東
コード番号 8103 URL <https://www.meiwa.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 毅
問合せ先責任者 (役職名) 主計財務部長 (氏名) 松木 宏道 (TEL) 03-3240-9534
四半期報告書提出予定日 2023年8月7日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	37,410	△7.3	676	△29.7	549	△49.6	269	△58.8
2023年3月期第1四半期	40,373	18.1	962	24.8	1,088	8.4	653	△7.0

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 949百万円(△52.2%) 2023年3月期第1四半期 1,988百万円(196.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	6.45	—
2023年3月期第1四半期	15.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	77,913	35,809	45.4
2023年3月期	80,725	35,922	43.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 35,370百万円 2023年3月期 35,475百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	180,000	14.9	3,300	△9.7	3,500	10.4	2,200	27.8	52.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	41,780,000株	2023年3月期	41,780,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	16,987株	2023年3月期	16,987株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	41,763,013株	2023年3月期1Q	41,763,131株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としているものであり、実際の業績は今後の様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の売上高は、374億1千万円と前年同期の7.3%にあたる29億6千3百万円の減収、営業利益は6億7千6百万円と前年同期の29.7%にあたる2億8千5百万円の減益、経常利益は5億4千9百万円と前年同期の49.6%にあたる5億3千9百万円の減益となり、親会社株主に帰属する四半期純利益については、2億6千9百万円と前年同期の58.8%にあたる3億8千4百万円の減益となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の1株当たり四半期純利益は6.45円となりました。

なお、主な要因は以下のとおりであります。

- ・売上高については、第一事業は好調に推移したものの、第二事業、第三事業、自動車・電池材料事業が低調に推移したため減収となりました。
- ・営業利益については、売上高の減少により減益となりました。
- ・経常利益については、営業利益の減少、投資先からの受取配当金の減少、持分法による投資損失が増加したため減益となりました。
- ・親会社株主に帰属する四半期純利益については、上記要因の結果、減益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントに含まれない事業セグメントである「その他」区分における事業の一部取引を「第三事業」に移管いたしました。

これに伴い、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

セグメントごとの主な事業及び主な取扱商品は次のとおりであります。

セグメントの名称	主な事業	主な取扱商品
第一事業	資源・環境ビジネス事業 難燃剤事業 機能建材事業	レアアース・レアメタル、環境関連、金属関連 難燃剤 断熱材、防水材、内装材
第二事業	石油製品事業	潤滑油、ベースオイル、添加剤
第三事業	高機能素材事業 機能化学品事業 合成樹脂事業 無機薬品事業	フィルム製品、印刷原材料 製紙薬剤、粘接着剤 合成樹脂原料、合成樹脂製品 無機薬品
自動車・電池材料事業	自動車事業 電池材料事業	自動車部品関連 電池材料

① 第一事業

売上高は、106億6千7百万円と前年同期の12.8%にあたる12億1千万円の増収、セグメント利益につきましては、4億5百万円と前年同期の19.4%にあたる6千5百万円の増益になりました。

これは主に各取引が以下のとおり推移した結果によるものです。

- ・資源・環境ビジネス事業は、資源関連、環境関連、金属関連ともに好調に推移しました。
- ・難燃剤事業は、前年度の需要増の反動により、低調に推移しました。
- ・機能建材事業は、断熱材、内装材は好調に推移したものの、防水材は前年同期並に推移しました。

② 第二事業

売上高は、116億6千4百万円と前年同期の23.2%にあたる35億2千4百万円の減収、セグメント利益につきましては、1億2千4百万円と前年同期の79.6%にあたる4億8千6百万円の減益になりました。

これは主に各取引が以下のとおり推移した結果によるものです。

- ・国内向けベースオイル、添加剤は前年同期並に推移したものの、海外向けベースオイル、添加剤は需要が減少し、低調に推移しました。
- ・中国潤滑油事業は、産業機械潤滑油は好調に推移しましたが、冷凍機油は低調に推移しました。

上記に加えて、前年同期において、期ずれにより計上した受取配当金の反動減も、セグメント利益減益の要因となりました。

③ 第三事業

売上高は、138億9千7百万円と前年同期の3.3%にあたる4億7千1百万円の減収、セグメント利益につきましては、2億2千6百万円と前年同期の13.2%にあたる3千4百万円の減益になりました。

これは主に各取引が以下のとおり推移した結果によるものです。

- ・高機能素材事業は、印刷原材料は前年同期並に推移しましたが、フィルム製品は低調に推移しました。
- ・機能化学品事業は、粘接着剤、製紙薬剤ともに前年同期並に推移しました。
- ・合成樹脂事業は、合成樹脂原料、合成樹脂製品ともに前年同期並に推移しました。
- ・無機薬品事業は、好調に推移しました。

④ 自動車・電池材料事業

売上高は、11億8千1百万円と前年同期の13.1%にあたる1億7千8百万円の減収、セグメント損失につきましては、2億8千2百万円と前年同期から1億1千7百万円の減益（前年同期は1億6千4百万円の損失）になりました。

これは主に以下のとおり推移した結果によるものです。

- ・自動車事業は、持分法適用会社において損失が増加したことにより、減益となりました。
- ・電池材料事業は、自動車用などの電池材料販売が低調に推移しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、779億1千3百万円と前連結会計年度末の3.5%にあたる28億1千2百万円の減少となりました。負債は、421億3百万円と前連結会計年度末の6.0%にあたる27億円の減少となり、また、純資産は358億9百万円と前連結会計年度末の0.3%にあたる1億1千2百万円の減少となりました。

この結果、自己資本比率は45.4%となりました。

なお、主な要因は以下のとおりであります。

- ・総資産については、主に現金及び預金の減少により、流動資産が前連結会計年度末の4.7%にあたる29億6千8百万円の減少となったことによるものであります。
- ・負債については、主に仕入債務と短期借入金の減少により、流動負債が前連結会計年度末の8.1%にあたる32億7千8百万円の減少となったことによるものであります。
- ・純資産については、主に剰余金の配当を行ったことにより、利益剰余金が前連結会計年度末の3.5%にあたる7億7千4百万円の減少となったことによるものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,418	6,062
受取手形、売掛金及び契約資産	36,260	36,875
電子記録債権	9,421	9,451
商品	8,721	7,544
その他	869	787
貸倒引当金	△224	△223
流動資産合計	63,466	60,498
固定資産		
有形固定資産	1,079	1,208
無形固定資産	141	135
投資その他の資産		
投資有価証券	14,911	15,047
その他	1,148	1,039
貸倒引当金	△22	△17
投資その他の資産合計	16,038	16,069
固定資産合計	17,258	17,414
資産合計	80,725	77,913
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,417	29,191
短期借入金	7,258	6,663
1年内返済予定の長期借入金	590	112
未払法人税等	880	79
賞与引当金	703	418
その他	730	836
流動負債合計	40,579	37,301
固定負債		
長期借入金	87	556
退職給付に係る負債	847	844
その他	3,288	3,400
固定負債合計	4,223	4,801
負債合計	44,803	42,103

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,024	4,024
資本剰余金	2,761	2,761
利益剰余金	22,370	21,595
自己株式	△4	△4
株主資本合計	29,151	28,377
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,124	4,222
繰延ヘッジ損益	△3	9
為替換算調整勘定	2,313	2,862
退職給付に係る調整累計額	△110	△102
その他の包括利益累計額合計	6,323	6,992
非支配株主持分	447	439
純資産合計	35,922	35,809
負債純資産合計	80,725	77,913

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	40,373	37,410
売上原価	37,476	34,771
売上総利益	2,897	2,638
販売費及び一般管理費	1,934	1,962
営業利益	962	676
営業外収益		
受取配当金	181	36
保険解約返戻金	—	19
その他	43	30
営業外収益合計	224	85
営業外費用		
支払利息	24	17
持分法による投資損失	62	184
その他	11	11
営業外費用合計	98	212
経常利益	1,088	549
特別利益		
負ののれん発生益	25	—
その他	2	—
特別利益合計	27	—
税金等調整前四半期純利益	1,115	549
法人税、住民税及び事業税	246	48
法人税等調整額	196	219
法人税等合計	443	268
四半期純利益	672	280
非支配株主に帰属する四半期純利益	18	10
親会社株主に帰属する四半期純利益	653	269

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	672	280
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	309	△25
繰延ヘッジ損益	△4	13
為替換算調整勘定	528	242
退職給付に係る調整額	15	10
持分法適用会社に対する持分相当額	466	429
その他の包括利益合計	1,315	669
四半期包括利益	1,988	949
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,971	939
非支配株主に係る四半期包括利益	16	10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	第一事業	第二事業	第三事業	自動車・ 電池材料事業	計		
売上高							
日本	8,474	1,299	13,425	436	23,635	—	23,635
中国	297	13,193	411	867	14,770	—	14,770
その他	685	695	531	55	1,967	—	1,967
顧客との契約から生じる収益	9,457	15,188	14,368	1,359	40,373	—	40,373
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	9,457	15,188	14,368	1,359	40,373	—	40,373
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11	28	4	—	44	—	44
計	9,469	15,216	14,373	1,359	40,418	—	40,418
セグメント利益 又は損失(△)	339	610	260	△164	1,046	△8	1,037

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	1,046
「その他」の区分の利益又は損失(△)	△8
セグメント間取引消去	△17
全社費用(注)	68
四半期連結損益計算書の経常利益	1,088

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び営業外損益であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	第一事業	第二事業	第三事業	自動車・ 電池材料事業	計		
売上高							
日本	9,810	1,389	13,160	354	24,715	—	24,715
中国	313	9,821	370	775	11,281	—	11,281
その他	543	452	366	50	1,413	0	1,413
顧客との契約から生じる収益	10,667	11,664	13,897	1,181	37,410	0	37,410
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	10,667	11,664	13,897	1,181	37,410	0	37,410
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	29	2	—	38	0	39
計	10,674	11,693	13,900	1,181	37,448	1	37,450
セグメント利益 又は損失(△)	405	124	226	△282	474	△32	441

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	474
「その他」の区分の利益又は損失(△)	△32
セグメント間取引消去	△20
全社費用(注)	127
四半期連結損益計算書の経常利益	549

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び営業外損益であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントに含まれない事業セグメントである「その他」区分における事業の一部取引を「第三事業」に移管いたしました。

これに伴い、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

詳細につきましては、「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご参照ください。